



社会福祉法人

大村子供の家



多機能型児童家庭支援センター Rapport(ラポール)完成

日本財団並びに大村市のご支援をいただき、Rapportが完成、4月より各事業開始！地元大村の設計士、建築士、現場で働く職員のアイデアが詰まった地域のための多機能型施設です。皆様是非ご利用ください！



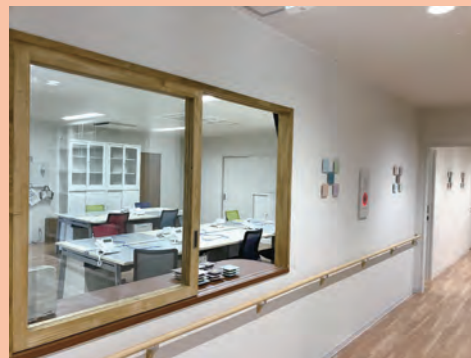
カフェスペース encre(えんくる) 【1F・2F ガラスウォール部分】
地域の子供達（主に中学・高校生を対象）や子育て中の親達、法人職員達が休憩中気軽にくつろげる居場所。児童家庭支援センター職員が常駐していますので、お気軽に声をかけてください。
開業時間：平日10:00～19:00 土日長期休み9:00～17:30 祝日休業



児童家庭支援センターRapport(ラポール) 【1F奥】

子育て家庭のお悩みをお電話・面談・家庭訪問等で承っています。様々な専門職（社会福祉士、心理士、保育士、看護・保健師、教員、栄養士が常駐しておりますのでお気軽にご相談ください。

開園時間：平日土曜8:30～17:30
日曜祝日年末年始休園



ショートステイ あじさいホーム 【2F部分】

様々な事情により短期間地域のお子様を宿泊込でお預かりをするホーム。男女別の個室を6部屋準備しており、栄養士による食事提供、保育士等による子ども達のケアを行います。
開園時間：年中無休

小規模保育園キッズホーム： 【1F平屋部分】

0歳児～2歳児が通う大村市認可保育園。通常保育の他、一時預かりや誰でも通園制度に対応する保育園です。乳幼児ケアの経験豊富な保育士、栄養士、看護師が常駐。
開園時間：平日土曜7:00～18:00
日曜祝日年末年始休園



ヒューマンストーリー 「祖先の繋がり」

～男子棟リーダー 古賀裕希～

今回、奇跡的に知ることができた祖先の繋がりについてご紹介いたします。

私の高祖父（祖父の祖父）である古賀篤介は、明治期に諫早の地で高等小学校の教員や校長を歴任し、教育功労者として文部大臣や帝国教育長から表彰を受けた人物です。その後は郷土史研究にも尽力し、現在の諫早図書館にあたる諫早文庫の設立に関わるなど、地域における「学び」の基盤づくりに力を注いだ教育者でした。

今回、大村子供の家の80周年記念式典の準備を進める中で、保管されていた古い写真を確認していたところ、思いがけない事実が明らかになりました。明治四十年三月の高等科第三学年の集合写真に、後に大村子供の家初代施設長となられる中尾エイ先生と、若き日の古賀篤介が共に写っていたのです。

当時まだ十二歳の少女であった中尾エイ先生と、教師として教壇に立っていた古賀篤介。約120年前、二人は確かに同じ時間と場所を共有していました。一人の教育者の教えを受けた少女が、やがて戦後、様々な理由で親と生活できない子どもたちを守り育てるといふ大きな使命を担い、大村子供の家を築いたのです。

私自身、古賀家の墓と中尾家の墓が近いことから、以前より何かのご縁を感じていましたが、まさか直接繋がっていたとは思ってもありませんでした。120年前、二人がどのような会話を交わしていたのか、卒業後にどのような関係が続いていたのかは分かりません。しかし、どこかでその思いが受け継がれ、今の自分をこの子供の家へと導いてくれたのではないかと感じています。

古賀篤介の子孫であり、また現在この大村子供の家に関わる一人として、この歴史の不思議な縁と重みを強く感じています。先人たちが紡いできた教育と福祉の志を受け継ぎ、これからも子どもたちの未来のために歩み続けていきたいと思えます。



高等科第三学年（明治四十年三月）

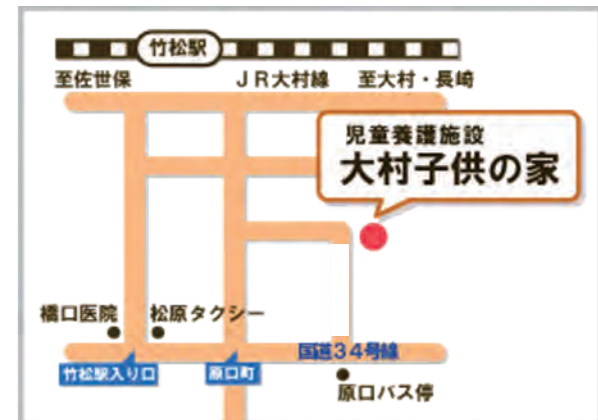
行事予定

- 4月・・・入園式(4日ランド、ホーム)、小・中・高始業式・入学式(上旬)、歓迎遠足(3日b&g) 親子遠足(18日ランド)、市長訪問(27日)、多機能型児童家庭支援センター・落成記念式典(28日)
- 5月・・・こどもの日のつどい(1日ランド、ホーム)、子供の家健康表彰、こどもの日全体行事(2日) 園外保育(ホーム)、しゃくなげ見物(b&g)、野球観戦招待・おしごと探検隊(31日)
- 6月・・・九州児童養護施設研究大会(9～10日 鹿児島県)、法人理事会、評議員会(中下旬)

編集後記

大村子供の家が80周年を迎え、新しい建屋と新事業が始まる春がやってきました。以前、建築関係の職場で働いていた私は、多くの職人さんが工程に沿って技を尽くす姿を見てきました。左官さん、鳶さん、型枠大工さん…思う以上に細分化された職人さんたちの力が重なり、建物は形になります。休憩の合間に「あの建物は俺が建てた」と誇らしげに語る姿は今でも印象に残っています。今回の新しい建屋にも、ここで働く職員だけでなく、多くの人の想いと技が込められています。子どもたちの新しい物語がここから始まることを思うと、胸が温かくなります。

大村子供の家 〒856-0811 長崎県大村市原口町591番地2
TEL 0957-55-8319 FAX 0957-55-4661



b&gプラス、スタート!

地域交流センター2階に、高学年のための放課後児童クラブ「b&gプラス」が誕生します。ここでは、高学年ならではの興味やペースを大切にしながら、「自分たちでつくる放課後」をテーマに過ごしていきます。「今日は何をしよう?」「挑戦してみたい」「今日はゆっくりしたい」そんな気持ちをそのまま受けとめる居場所です。また、経験豊富な講師による書道教室や珠算教室など、“やってみたい”を広げる習い事も取り入れていく予定です。始まったばかりのこの場所を、みんなで育てていきませんか。

一年間を振り返って

この一年、b&gでは「生き抜く力を育む」をテーマに、南島原での民泊体験やフォレストアドベンチャー、畑での収穫体験など、さまざまなことに挑戦してきました。入学したばかりの1年生も、この一年で大きく成長しました。そして、6年生の3人が卒業し、嬉しさと寂しさが入り混じる季節を迎えています。4月にはまた10名を超える新1年生が仲間入りし、5・6年生の高学年は「b&gプラス」へと進級します。b&gおおむらは、この春に大きな変化を迎えます。それでも、4月初めに予定している歓迎遠足を皮切りに、これからも子どもたちと一緒にたくさんの体験を積み、成長していけたらと思っています。

b&gプラス+
高学年向け
放課後児童クラブ
2026年4月1日スタート!

ご案内
b&gプラスは、b&gおおむらの「高学年版」として新しくスタートします。高学年ならではの落ち着いた環境の中で、勉強と遊びのどちらも大切にできる放課後の居場所を目指しています。活動場所は個室に加えて読書スペースや和室もあり、気分や活動内容に合わせて自由に選べます。さらに、体育館やグラウンド、東本谷の山小屋なども利用でき、屋内外どちらも遊びのびのび過ごせる環境が整っています。
b&gおおむらを含めのごきょうだいで利用される場合は、きょうだい割もあります。見学やお問い合わせは随時受け付けていますので、どうぞお気軽にご連絡ください。

対象
主に小学5-6年生
富の原・竹校小学校その他大村市内遠方校区は無料送迎あり(費相談)

利用時間
平日：放課後～19:00
土曜：8:00～19:00
長期休暇：8:00～19:00

利用料
月額 15,000円 長期利用期間中プラス500円/月
ひとり親家庭および住民税非課税世帯の方は、月額5,000円となります。
また、大村市放課後対策母子家庭等児童助成事業補助金をご利用いただくことも可能です。詳しくはスタッフまでお尋ねください。

お問い合わせ・お申込みはこちら
b&gおおむら (10:35～19:00)
TEL 0957-47-9421
担当：平野・山上
長崎県大村市原口町591-1
社会福祉法人大村子供の家

活動内容

- 宿題サポート・自主学習タイム(教員免許保有スタッフが在籍)
- スポーツ・外遊び(グラウンド・体育館・黒木山小屋)
- 高学年向けワークショップ(プログラミング等)
- 英語レッスン
- 剣道(剣道クラブ・有料)
- ピアノ(予定)

\\ Congratulations! \\

祝

この春、大村子供の家を卒業する皆さんへご卒業おめでとうございます。進学や就職と、新たな門出を迎える皆さんに、心からのお祝いを申し上げます。体に気を付けて、皆さんらしく頑張ってください。その4人からメッセージをいただきました。

大学生生活と一人暮らしを頑張ってお立派な大人になれるようにする (M. H)

規則正しい生活を送り、大学生生活4年間でたくさんのお話を学びたい (M. N)

15年間有難うございました。まずは、正社員になれるように頑張ります。 (R. Y)

専門学校でも頑張ります (Y. F)

小規模保育園 キッズホーム ~ あいごと ~



3月21日(土)、令和7年度「わたげの会(卒園式)」を無事に執り行いました。0歳児から2歳児までという短い期間ではありますが、成長の大きいこの大切な時期をキッズホームで過ごしてくれた子どもたち。歩けるようになった、食べられるようになった、おしゃべりが上手になった、「できた」がひとつずつ増えていった日々を思い返すと、胸がいっぱいになります。みんなの成長が本当に誇らしく、そして何より可愛くて、大好きな存在です。これからも、子どもたちが健やかに、のびのびと成長していくことを心より願っています。そして、3月23日(月)より、新園舎での生活がスタートしました。長い間、子どもたちを見守り続けてくれた旧園舎とは、21日の「わたげの会」をもってお別れとなりました。10年間、たくさんのお話と笑顔と成長を支えてくれた園舎に、心から「ありがとう」を伝えたいと思います。



認定こども園 キッズランド ~卒園式&卒園製作~

令和8年3月14日、第7回卒園式を無事に終えることができました。13名の卒園児は保育証書を堂々と受け取り、みんなの前で「小学校で頑張りたいこと」をしっかりと言うことができました。園での大切な思い出を胸に小学校に向けての第一歩を踏み出そうとしています。

第2部では、ハンドベルとグロッケン演奏を披露してくれました。グロッケンの子どもたちは毎日コツコツと練習を重ね、ハンドベルはみんなで息を合わせる難しさを感じながらも、練習を頑張ってきました。緊張しながらも演奏に集中するくじら組さん。練習以上の成果を発揮することができました。スライドショーには、一年間での楽しい思い出がたくさん詰まっており、成長した子どもの姿を見ることができました。

「キセキ」を演奏しました

堂々と証書を受け取りました

卒園記念製作は、自分の手形に合わせてガラスビーズを一つひとつ丁寧に貼って作りました。玄関前の壁が明るくなりました。くじら組のみなさん素敵な作品をありがとう

一緒に楽しい時間をいっぱい過ごしたね

おうちの人へ「ありがとう」

放課後等デイサービス nicoステップ

令和8年4月1日、大村子供の家に新しく「放課後等デイサービス nico(ニコ)ステップ」が開業いたします。地域の子どもたちと歩んできた法人として、障害のあるお父さまとご家族が安心して過ごせる居場所を広げたいという思いから生まれた事業所です。私たちは、子どもたちが“ほっとできる”“楽しい”と感じられる時間を大切にしています。学校とは違う落ち着いた環境で、遊びや学び、コミュニケーションなどの経験を積みながら、一人ひとりのペースに寄り添った支援を行ってまいります。また、保護者の皆さまにとっても、子育ての悩みを気軽に相談できる存在でありたいと考えています。日々の様子の共有や小さな困りごとの相談を通して、家庭と事業所が一緒に子どもたちの成長を見守れる関係づくりを大切にしていきます。地域の皆さまにも、nicoステップが「子どもたちの笑顔が集まる場所」として親しんでいただけるよう、開かれた事業所づくりを進めてまいります。スタッフ一同、心を合わせて子どもたちの未来につながる支援に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

